

# 山響

# さくらんぼ

東京公演

指揮★・ホルン  
ラデク・バボラーク

Conductor(★) / Horn : Radek Baborak

指揮★ 阪 哲朗

Conductor(★) : Tetsuro Ban

山響でしか実現できない夢の饗宴

# 阪哲朗 & バボラーク!

- ドヴォルザーク：序曲「わが故郷」作品62★
- モーツァルト：協奏交響曲 変ホ長調 K.297b(バボラーク版)★
- プント：ホルン協奏曲 第5番 へ長調★
- ブラームス：交響曲 第1番 ハ短調 作品68★

Dvořák : Domov můj (My Homeland), Op.62 ★  
 Mozart : Sinfonia concertante in E-Flat Major, K.297b (ed. Baborák) ★  
 Puntó : Horn Concerto No.5 in F Major ★  
 Brahms : Symphony No.1 in C Minor, Op.68 ★

※やむを得ない事情により出演者・曲目等が  
 変更になる場合がございますので、  
 あらかじめご了承ください。

Friendship  
 Transfiguration  
 変貌

# 2026 6/17 水

19:00開演(18:00開場)

サントリーホール

Suntory Hall

18:45より、プレ・コンサート・トークを予定しております。

入場料【チケット一般発売：2026.1/26(月)〈鑑賞会員先行：2026.1/21(水)〉】

全席指定(税込) S席 ¥6,500 / A席 ¥5,500 / B席 ¥3,500

※小学生以上の方がご入場いただけます。  
 ※車椅子でのご来場をご希望のお客様は、ジャパン・アーツびあまでお電話にてお問い合わせください。  
 ※学生券(各ランクの半額、社会人学生を除く25歳までの学生が対象)は、ジャパン・アーツびあコールセンター及びジャパン・アーツびあ  
 オンラインチケット、山響チケットサービスにて受付をします。当日は学生証を提示の上、ご入場ください。

チケットのお申し込み

- ジャパン・アーツびあ TEL.0570-00-1212 www.japanarts.co.jp
- サントリーホールチケットセンター TEL.0570-55-0017
- チケットぴあ t.pia.jp 《Pコード：314-404》
- e+ (イープラス) eplus.jp
- ローソンチケット l-tike.com 《Lコード：31050》
- 山響チケットサービス TEL.023-616-6607(土・日・祝日を除く10:00~17:00)
- p-ticket.jp/yamakyō

お問い合わせ

- ジャパン・アーツびあ TEL.0570-00-1212
- 山響チケットサービス TEL.023-616-6607(土・日・祝日を除く10:00~17:00)



食と温泉の国のオーケストラ  
山形交響楽団

ホームページ <https://www.yamakyō.or.jp/>

Facebook: yamagatasymphony

X: @y\_symphony

Instagram: @yamagatasymphony

【主催】公益社団法人 山形交響楽協会

【協賛】おいしい山形推進機構

【後援】山形県・山形県人東京連合会・山形新聞・山形放送・山形テレビ

【公演運営】ジャパン・アーツ



おいしい山形®

## 本場「山形県産さくらんぼ」を抽選でプレゼント! "YAMAGATA"の魅力をお届けします!



## 指揮 阪哲朗

Conductor: Tatsuro Ban

京都市立芸術大学作曲専修を卒業後に渡欧。ウィーン国立音楽大学指揮科在学中よりビール市立歌劇場専属指揮者を務める。これまでに、ブランデンブルク歌劇場専属第1指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場ならびにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を歴任。おもにドイツ、オーストリア、スイスなどで約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれて成功を収めている。ウィーン・フォルクスオーパーでは、同劇場のハイライトとも言うべき「こうもり」を指揮して好評を博した。オーストリアのレヒ音楽祭には毎年招かれている。日本国内においても、多くのオーケストラ公演やオペラ公演を指揮。全国共同制作オペラ・野村萬斎新演出「こうもり」、びわ湖ホール・中村敬一演出「ばらの騎士」、栗山昌良演出「死の都」で成功を収めたことが記憶に新しい。一方、山形交響楽団とは2023年から演奏会形式オペラシリーズをスタートさせ、インターネットでの配信も行い、新たなファンを獲得している。

現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術監督。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授を務め、東京藝術大学や国立音楽大学より特別招聘教授に招かれるなど、後進の指導にも取り組んでいる。

1995年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。2024年芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞多数。

1976年チェコのパルドヴィツェ生まれ。ミュンヘン国際コンクールで優勝、「美しく柔らかな音色」、「完璧な演奏」、「ホルンの神童」と評されるなど、世界の注目を集めた。以来、欧米アジア各地で活発な演奏活動を展開。これまでチェコ・フィル、ミュンヘン・フィル、バンベルク響、ベルリン・フィルのソロ・ホルン奏者を歴任。小澤、バレンボイム、ラトル、レヴァインなどトップクラスの指揮者の信頼も厚く、ベルリン・フィルはもちろん、ウィーン・フィル、バイエルン放送響、ミュンヘン・フィル、ケルンWDR響、チェコ・フィル、ロイヤル・フィル、スイス・ロマン管、サンクトペテルブルク・フィル、ザルツブルク・モーツァルテウム管等と共演。また近年は指揮者としての活躍も目覚ましく、自ら創設したチェコ・シンフォニエッタとともにチェコ国内各地の音楽祭から招かれて、ハイドン、モーツァルトのCDもリリース。その他、ベルリン、プラハはもちろんヨーロッパ各地のオーケストラ、日本でも水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラをはじめ数々のオーケストラに客演。現在、山形交響楽団ミュージック・パートナー、西ボヘミア交響楽団首席指揮者、プラハ・チェンバー・ソロイスト芸術監督を務めている。

## 指揮・ホルン ラデク・バボラーク

Conductor & Horn: Radek Baborak



©Lucie Cermakova

## 山形交響楽団

Yamagata Symphony Orchestra

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など、年間150回に及ぶ多彩な演奏活動を展開。

2007年、飯森範親（現 桂冠指揮者）の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立。2008年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2017年「モーツァルト交響曲全集」CDを発売、第55回レコード・アカデミー賞（特別部門 企画・制作）を受賞し全国的な話題となる。

2019年、山形に縁を持つ阪哲朗が常任指揮者に就任。2020年6月より、阪哲朗と「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を開催。全集DVD制作とインターネット配信を通じて、山響新時代を発信した。2020年山形県総合文化芸術館開館を機に、山響は指定管理共同事業体に参画。「やまがたオペラフェスティバル」「文化の回廊フェスティバル」等、劇場と一体となった多彩な事業を展開。2022年、創立50周年を迎える。同年、演奏会形式オペラシリーズをスタート。阪とのオペラ演奏は高い芸術性と個性を育み、その成果は常に注目を集めている。2023年12月からは、動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。

常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージック・パートナー ラデク・バボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親、名誉指揮者 黒岩英臣。オフィシャル・ウェブサイト <https://www.yamakyō.or.jp/>

## 食と温泉の国のオーケストラ



山形交響楽団映像配信のご案内

©Kazuhiko Suzuki

動画配信サービス **U-NEXT**

U-NEXT月額会員の方は追加料金なくご視聴いただけます。  
<https://t.unext.jp/r/yamakyō>



山形交響楽団公式YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/c/YamagataSymphonyOrchestra>

